

令和4年度 第2回日本診療放射線技師連盟 理事会議事録

日時：令和4年7月11日（月）18:00～19:00

会場：Web 開催

出席者 理事長：芳士戸治義

副理事長：中上康次、丹羽政美

理事：麻生智彦、上田克彦、江田哲男、江藤芳浩、江端清和、大内幸敏

小川清、界外忠之、菊池克彦、木口雅夫、木暮陽介、児玉直樹

白木尚、園田優、高橋俊行、田中功、富田伸生、富田博信、中村勝

中村泰彦、西小野昭人、西川祝子、船水憲一、山本英雄

監事：松原馨

陪席者：加藤京一

司会進行：芳士戸治義

書記：谷本恵子

【議事】

業務報告・周知事項（報告期間：前回理事会～本日）

1. 活動報告（木暮理事）

2022年5月18日（水） 宏池会と語る会に出席

2022年5月19日（木） 医療技術者団体協議会 臨時総会に出席

2022年5月25日（水） 主要団体実務者研修会に出席

2022年5月26日（木） 畦元将吾活動報告会（河村建一先生）の開催

2022年5月28日（土） 畦元将吾活動報告会（宮沢洋一先生）の開催

2022年5月30日（月） 小川かつみ君の飛躍を期する会に出席

2022年5月31日（火） 日本看護連盟と面談（参議院選挙に向けて）

2022年5月31日（火） 日本理学療法士連盟と面談（参議院選挙に向けて）

2022年5月31日（火） 宏池会所属の参議院議員6名に当連盟として推薦状を提出

2022年6月1日（水） 茂木敏充 政経フォーラムに出席

2022年6月2日（水） 畦元将吾活動報告会（生稲晃子先生）の開催

2022年6月10日（金） 星 北斗・自見はなこ 総決起大会に出席

2022年6月12日（日） 岸田文雄内閣総理大臣を祝う会に出席

2022年6月14日（火） 第2回ラジエーション議連 開催

2022年6月14日（火） 畦元将吾活動報告会（自見はなこ先生）の開催

2022年6月15日（水） 畦元将吾活動報告会（星北斗先生）の開催

2022年6月17日（金） 参議院選挙公約に関する「政策懇談会」に出席

2022年6月20日（月） 畦元将吾活動報告会（三原じゅん子先生）の開催

2022年6月22日(水) 小川かつみ先生出陣式に出席
2022年6月22日(水) 自見はなこ先生出発式に出席
2022年6月22日(水) とものうりお先生出陣式に出席
2022年6月23日(木) とものうりお先生決起大会に出席
2022年6月23日(木) 自見はなこ先生総決起大会に出席
2022年6月27日(月) 畦元将吾活動報告会(おち俊之先生)の開催
2022年7月1日(金) 畦元将吾活動報告会(小川かつみ先生)の開催
2022年7月4日(月) 陣中見舞い(生稲晃子先生、とものうりお先生)
2022年7月4日(月) 畦元将吾活動報告会(こやり隆史先生)の開催
2022年7月9日(土) マイク納式(とものうりお先生)に出席
2022年7月10日(日) 参議院選挙投開票 各陣営にて待機

※ (公社)東京都診療放射線技師会会誌に日本診療放射線技師連盟ニュース掲載依頼

2. 情報システム報告(木暮理事)

- ー自民党入党のご案内 1023名(2022年1月15日付)
- ー日本診療放射線技師連盟ニュースを毎月掲載
- ー令和4年度第1回議事録を掲載
- ー会員・決済管理システム導入ならびに連盟HPとの連携 作業中

3. 会計報告(木暮理事)

- ー連盟会員数は1042名(2022年7月10日時点) 退会手続きしたものを除いた数
- ー2022年度の年会費納入状況は67件、寄付は27件
- ー連盟残金:593,009円(2022年7月10日時点)

4. 国政報告

- ー畦元先生不在のため選挙報告にて芳士戸理事長より報告

5. 日本放射線技師会報告(上田理事)

- ー畦元議員が日本診療放射線技師会の顧問に再選した(会長の任期ごとに再選が必要)。我々の政策にもご指導頂いている。
- ー日本診療放射線技師会は新しい執行体制になっている。新役員となり体制が変わったので混乱しておりご迷惑かけることがあるかもしれない。
- ー芳士戸理事長
連盟とも連携しながら活動を行っていきたい。

6. 広島県連盟報告（中上副理事）

- － 選挙報告：広島県選挙区は宮沢洋一議員が 53 万票と 2 位に大差をつけて当選した。
広島県では対面式で宮沢先生を応援する会を設けたこともあり、宮沢議員サイドからも声をかけていただくことが多くなった。選挙期間中、宮沢選挙事務所にも何度も伺ったので、顔も覚えて頂いた。選挙後、事務所の方からも診療放射線技師の皆様によるしくお伝えくださいとのお声がけがあった。
- － 広島県技師会の木口会長や連盟の今田支部長もとても協力的である。
- － 畦元議員の衆議院小選挙区についてだが、今後も連盟として活動を続けていきたいと思っている。
各県支部の皆様もできるだけ議員事務所に行ってポスターをもらったり、チラシをもらったりし、名刺を置いて帰ってくるだけで、連盟の活動としては十分有効だと考えている。畦元議員のバックにはこまめに動く人間がいるということの印象づけにもなると思う。
- － 現在党员募集のチラシ作成中であり、7 月中には形にしたいと思っている。8 月末までには党员を増やしたい。
- － 役員、県支部の皆様には Facebook を一度ご覧頂き、活用していただきたい。
- － 政治に興味を持っていないという声が聞かれる県があるようだ。技師長会、研修会等短時間で構わないので、我々に政治について話をする機会をいただきたいと思う。

7. その他

－ 参院選挙の報告（芳士戸理事長）

今回の選挙は次期衆議院選挙で応援していただける先生方をお呼びして、畦元報告会の中で講演していただいた。全国比例では、自見はなこ先生、ともものうりお先生、おち俊之先生 3 名が当選し、選挙区では宮沢洋一先生、三原じゅん子先生、星北斗先生、生稲晃子先生、こやり隆史先生が当選されて本当に良かったと思う。残念ながら理学療法の小川かつみ先生が 1000 票差で落選された。畦元議員曰く、小川先生は次点であり参議院の任期は 6 年なので繰り上げ当選があるかもしれないとのこと。

今回自民党が大勝したが、他の党で比例当選した先生は 3.5 万票で当選している方もいれば、16 万票とっても落選している方もいる。少し違和感のある選挙でもあった。

畦元議員の次回の衆議院選挙に対して応援していただける方々が当選して本当に良かった。畦元議員に代わって皆様にお礼申し上げる。

－ 江端理事

本日夕方、ともものうりお先生ご本人から JART 事務局へ応援のお礼の電話があった。

－ 中上副理事長

畦元報告会でビデオ参加であったが、足立としゆき先生も応援していることを付け加えて頂きたい。

審議事項

1. 役員交代について

ー 芳士戸理事長

立ち位置としては技師会と並びでという形でさせてもらっている。技師会で役員改選がありそれに沿った形で連盟も役員の交代について考えたいと思う。畦元議員、私、上田会長の3名で理事については検討したい。理事になっていただく方には事前にお伺いを立て、理事会にて承認して頂いてからということになる。

このような形で進めさせて頂くことをここで承認してもらいたい。

ー 異議なしとして承認された。

ー 上田理事

江端理事から JRAT の新任理事の方々に急遽連絡して頂き、多くの理事の方に参加していただいている。本日出席できなかった後閑理事、新里理事も次の理事会は予定をあけておくということで了解頂いたものと思っている。今までの理事の方でもご協力いただける方は是非残っていただきたい。

畦元議員は、選挙区で今が一番大事な所であり、秋までになんとか自民党員を増やしアピールしないと3年後の選挙に大きな影響を与えると聞いている。是非よろしくお願したい。

ー 芳士戸理事長

理事として残っていただける方はぜひ理事として残っていただきたい。理事が何名と会則に出ているが、その都度会則の賛否を聞きたいと思う。

本日の役員交代だが、白木副理事長の後任として JART 理事を退任された江田先生にお声がけし、快諾いただけた。本日のこの会議をもって白木副理事長の後任として江田先生を副理事長として迎えたい。

ー 異議なしとして承認された。

ー 江田副理事長

江田副理事長より新任の挨拶があった。

2. 連盟会費納入について（芳士戸理事長）

本来ならば個人個人に郵便で振込用紙を送れば良いのだが、連盟会費納入システム稼働に向けて木暮理事や畦元秘書の若林氏にご尽力していただいている。

3. 自民党党員入会(党費納入)について（木暮理事）

選挙が終わり、現在資料作成中である。江端理事から協力依頼をいただいている。

連盟は 1042 名の会員の 3 年分の納入状況を調べている。前体制から引き継いだときの
新入会の方も一元管理し纏めているところである。

畦元議員付きの自民党員については若林秘書にお願いしており、連盟の会員管理とは別の
データ管理となっている。取り纏めが完了後、連盟のデータと突合せ、江端理事から
連盟の会費、自民党党費の未納入状況をメールするという形にする予定である。

連盟においては、年会費寄付等で資金が集まり次第、しくみネットの契約に入ろうと思
っている。しくみネット導入後 1042 名のマイページが作成され、各会員が各々で情報
を確認できる。お知らせも一斉通信で送ることができる。ここまでが今年度の目
標である。

ー 芳士戸理事長

連盟の会費が順次しっかり振り込まれるようになれば、資金も集まる。

畦元議員を選挙区で出馬させるには党員の数が必要なのでこちらを大々的にキャンペ
ーンしなければいけない。党員費についてだが、前年度払い忘れの党費は今年度纏めて
払う必要はなく今年度分だけでよいとのこと。党員締め切りは今年度末までだが、畦元
議員が選挙区を取るためには早めに多くの党員数を獲得しておかなければいけない。

連盟会費について、前年度未払いの方は前年度分と今年度分を纏めて払っていただくよ
うお願いしたい。

ー 上田理事

仕組みネットの導入費について

ー 木暮理事

初期費用数十万円、ランニングコスト（サービスと会員数によるが）月数万円程度

ー 上田理事

連盟の会員が全員会費を収めれば賄える費用か。

ー 木暮理事

そうである。

ー 木暮理事

今回の参議院選挙を通じて SNS をもっと活用しないといけないのではないか。連盟で
は中上副理事長が Facebook、事務局が Instagram、Twitter をやっている。若者向けに
SNS 強化したらどうか。

畦元議員の事務所で広報の強い人を置いてもらい、新しいことを発信していければ、診
療放射線技師だけでなく多くの方に畦元議員を知ってもらえるのではないか。連盟でバ
ックアップし、場合によっては SNS での発信が得意な人は畦元議員の事務所でお手伝
いするというのはどうか。

4. その他

－ 松原監事

党員確保について危機感を持っている。以前都道府県別で出してもらったグラフを上手く利用してはどうか。連盟組織は各支部だがブロックごとに理事長はいないか。

－ 芳士戸理事長

支部長がいる。

－ 松原監事

ブロックの支部長にお願いして全体を底上げしてはどうか。全国一斉に底上げするのは難しいと思うがブロックごとだと近隣の県と比べて党員数多かったり少なかったり把握しやすくなるのではないか。このような運動は必要だと思う。

－ 芳士戸理事長

今回の選挙でもそうだったが、隅々まで情報が行くというのが必要。それに対して核となる人が各地域にいてそこから情報を発信していくという体制を整えたほうが良いと思う。ご意見に感謝する。

－ 江端理事

地方の支部の先生からの話だが、メールでの連盟ニュースだけだと情報が足りないという話を伝え聞いた。Web会議が簡単にできるようになったので、理事会と理事会の合間にも情報共有できればよいのではないか。

－ 児玉理事

ここ2, 3回は自民党が負けていたが、今回新潟自民党が勝てた。支援いただいた事について感謝が述べられた。

－ 加藤先生

今回の選挙、今後の連盟についてご意見を述べられた。

今後の予定

JART 理事会開催日の次の月曜日に連盟理事会開催予定。

第3回理事会：2022年10月3日（月）18:00～

第4回理事会：2022年12月5日（月）18:00～

3 理事会総括（丹羽）

第2回理事会の総括を述べられた。

以上